

外務省編

英國指導者演說集

第一卷（自一九三九年九月一日至一九四一年十一月十日）

一一九頁ヨリ拔萃

「對日警告」

「ウインストン、チャーチル」（於ロンドン市長官邸）

一九四一年十一月十日

（前略）

合衆國が極東に於て多年に亘り築上げた權益は周く人の知る所である。同國は太平洋の平和維持の方途を見出さんとして最善を盡してゐる。吾人は此の努力が成功するや否や知らぬが、それが成功せぬ場合、即ち若し合衆國にして日本との戦争に捲込まれることゝなれば英國は其後直ちに宣戦すると云ふことを余は此の機會に言明する。而して斯く言明するのは余の義務である。

（中略）

余は日本の最も聰明な政治家等が明かに願望してゐる如く太平洋に於け



Dof. Doc. #478-B

る平和の維持せられんことを衷心より希望するものであるが極東に於ける英國の權益を擁護し、且つ現在危殆に瀕してゐる共通目的を擁護する爲のあらゆる準備は既に爲され又現に爲されつゝある次第である